



令和元年における十日町署管内 の労働災害状況（速報値）について

十日町署管内の令和元年における労働災害（休業4日以上：速報値）についてのお知らせです。

労働災害（休業4日以上）発生件数（速報値）は、昨年1月1日から12月末日までで、
「83件（昨年同期比：+25件増・43.1%増）」となりました。ほとんどの業種において、労働災害件数が増加しました。

毎年、当該件数が確定するまでの間に、若干の増加があるため、令和元年の労働災害件数は、過去5年間で、最も災害が多い状況となる見込みです。

管内含めて全国的に記録的な小雪が続いておりますが、冬期は労働災害が発生しやすく、件数が増加する季節です。

令和2年は、十日町署管内の労働災害件数の減少を目指して、積極的な労働災害防止をお願いいたします。



『目指せ、労働災害「0（ゼロ）」!!!』



速 報

令和元年 労働災害発生状況

十日町 労働基準監督署
(12 月 末 現 在)

業種別	年別	過去5年災害発生状況					対前年同期比				元年		
		26年	27年	28年	29年	30年	30年	元年	増減数	増減率	墜落	転倒	雪関連
製 造 業		20	(1) 23	16	20	22	20	24	+ 4	+ 20.0%	3	6	3
食料品		11	(1) 8	8	10	16	15	13	- 2	- 13.3%	1	3	1
繊維工業		1	1	1	1	0	0	1	+ 1	---		1	
衣服・繊維製品		1	0	0	0	0	0	1	+ 1	---	1		
木材・木製品、家具等		0	1	2	2	0	0	0					
紙・紙加工品、印刷等		0	0	0	0	0	0	0					
化学工業		0	0	0	0	0	0	0					
窯業・土石製品		0	1	0	2	0	0	1	+ 1	---			
鉄鋼業、非鉄金属		0	2	0	1	0	0	3	+ 3	---			
金属製品		2	0	0	0	1	1	0	- 1	- 100.0%			
一般機械、輸送用機械等		1	1	1	0	0	0	0					
電気機械器具		0	2	0	0	1	1	0	- 1	- 100.0%			
電気・ガス・水道		0	0	0	0	0	0	0					
その他の製造業		4	7	4	4	4	3	5	+ 2	+ 66.7%	1	2	2
鉱 業		1	1	0	2	0	0	2	+ 2	---	2	0	1
建 設 業		18	23	10	18	16	15 (1)	21	+ 6	+ 40.0%	7	2	4
土木工事業		3	8	5	6	6	6	10	+ 4	+ 66.7%	3	1	3
建築工事業		12	14	5	9	6	5 (1)	10	+ 5	+ 100.0%	4	1	1
うち木建工事業		6	5	2	5	0	0	4	+ 4	---	2		
その他建設業		3	1	0	3	4	4	1	- 3	- 75.0%			
運 輸 交 通 業		1	2 (1)	1	1	0	0	4	+ 4	---	1	1	0
うち道路貨物運送業		1	2 (1)	1	0	0	0	3	+ 3	---	1	1	
貨 物 取 扱 業		0	0	0	0	0	0	0	±0	---	0	0	0
農 林 業		3	2 (1)	5	3	0	0	0	±0	---	0	0	0
うち林業		0	1 (1)	3	1	0	0	0					
畜 産 ・ 水 産 業		1	0	0	1	0	0	0	±0	---	0	0	0
そ の 他 の 事 業		24	34	36	27	28	23	32	+ 9	+ 39.1%	6	10	2
うち小売業		4	8	12	8	4	3	7	+ 4	+ 133.3%		4	1
うち社会福祉施設		8	11	9	6	6	5	7	+ 2	+ 40.0%	1		
うち飲食店		3	1	4	1	3	3	0	- 3	- 100.0%			
うち旅館業		3	3	2	2	1	1	0	- 1	- 100.0%			
うちビルメンテナンス業		2	0	2	2	2	2	2	±0	±0%		2	
うち廃棄物処理業		0	0	0	0	1	0	1	+ 1	---			
うち警備業		0	0	0	2	2	1	3	+ 2	+ 200.0%	2	1	
総 計		68 (1)	85 (2)	68	72	66	58 (1)	83	+ 25	+ 43.1%	19	19	10

()内は死亡件数の内数である。以下同じ。

主な労働災害の発生状況

	26年	27年	28年	29年	30年
墜落災害	13	16	9	17	17
転倒災害	13	16	20	24	16
交通災害	1	6	1	3	6
機械との接触	6	8	3	2	5
重機関連	4	6	1	1	3
腰痛	4	1	2	4	3
木工機械	3	3	2	1	0
雪関連	6 (1)	9	6	15	11
熱中症(休業4日以上)	1	0	0	1	0
熱中症での労災請求	11	5	5	4	19

目的ごとに集計しているため、件数が重複することがあります。ただし、機械との接触から木工機械の件数は除いています。

	元年
速報値	19
	19
	4
	4
	5
	1
	2
	10
	2
	12

令和元年 業種別発生割合

